

令和8年 年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

令和8年の新春を迎え、皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、お喜びを申し上げます。ことしは午（うま）年。午年は、エネルギーと行動力が高まる年であり、目標に向かって突き進む力を与えてくれる年といわれていますので、新しい挑戦を恐れず、積極的に行動する年にしたいと思います。

さて、新年にあたり稗原地区の話題をいくつか取り上げてみると、稗原地区の人口は、昨年 1,400 人台になるなど少子高齢化と人口減少が加速しておりますが、令和の時代になっても少ないながらも毎年途絶えること

なく赤ちゃんの誕生が続いていることは、稗原の未来へ向かっての明るいニュースとしてお知らせしたいと思います。この稗原で生まれた子どもたちが稗原幼稚園入園、稗原小学校入学へつながっていくことにより、稗原コミュニティスクールが稗原地区のシンボルとして存続していくと思っておりますので、これからも赤ちゃんの誕生を、みんなで心から「おめでとう」いえる年が末長く続くことを願っております。

一昨年から約 20 年振りに再スタートした市道船津所原線の宇那手町内約 330m 改良工事は、令和 8 年度には、いよいよ用地買収が始まる予定です。

クリーンパークいすも最後の事業となります第 4 期事業に伴う地域振興事業は、令和 8 年度から 4 年間の事業が始まることとなりました。そして、出雲市におけるトキの放鳥予定地として、稗原地区が選定されましたので、稗原の農業や観光振興等の地域おこし事業として、稗原の PR や魅力アップにつなげていきたいと考えております。しかし、トキもこの地に定着するのに 10 年はかかることもあり、今年、稗原自治協会では稗原地区の 5 年後、10 年後の近未来を描く「稗原まちづくりビジョン（マスタープラン）」を策定して、自然豊かな稗原を次世代に引き継いでいきたいと考えておりますので、あらためて、稗原のまちづくりにご協力をお願い申し上げます。

結びに、稗原地区の皆々様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、午年の年頭のごあいさつといたします。

稗原地区新年賀会 1/3 (土)

令和 8 年稗原地区新年賀会を開催しました。

自治委員、自治会長、各種団体の長をはじめ 77 名の皆さんに参加していただきました。柿本自治協会会長、出雲市議会児玉俊雄・後藤由美両議員のご挨拶に続き、稗原ささゆり会“リリーハーモニー”的皆さんに新年にふさわしい演奏をご披露いただきました。

この日は降り出した雪が仏谷の計測点で 20 センチを超える、朝からコミセンには除雪本部を立ち上げ、野尻、仏谷方面を中心除雪体制に入りました。15 時前に解散となり、その後、地内の雪も次第に解け、仕事始めへの影響は少なかったものと考えます。

新年賀会と除雪本部、同日に大切な 2 つのことが並行してすすむこともなかなかないことで記憶に残る 2026 年のスタートとなりました。



新年あけましておめでとうございます

旧年中はコミュニティセンター事業に格別なご理解を賜り、心より感謝申しあげます。

本年も自治協会をはじめ各関係団体との連携のもと、職員一同、新たな気持ちで明るく活力あるまちづくりに邁進する所存でございます。

本年も変わりませず、ご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申しあげます。

皆様のご健勝とご多幸を祈願し、年頭のあいさつとさせていただきます。

稗原コミュニティセンター

稗原自治協会会長 柿本榮



第2回 出雲市駅伝カーニバル 1/18 (日)

浜山公園陸上競技場を会場に第 2 回出雲市駅伝カーニバル兼第 55 回地区対抗駅伝が開催されました。

稗原地区からは森山蘭丸さん、児玉祥平さん、吉井暖乃さん、小村尋翔さん、古瀬祥之さん、原圭吾さんが選手として出場されました。

選手の皆さんは最後まで諒を繋ぎ、大きなケガもなく無事に完走することができました。

選手の皆さん、応援に来られたご家族の皆さん、ありがとうございました。



野生ザル撃退研修会 1/10 (土)

鐘築ふれあい会館に於いて野生ザル撃退研修会を行いました。稗原地区の 25 名の皆さんに参加していただき、森林政策鳥獣対策係の鳥屋尾さんに野生ザルに関するお話を聴きました。

ザルは怖い目にあったことを覚えていて、鳥屋尾さんの姿を見るやいなや猛スピードで逃げるそうです。反対に弱そうな人間に対しては威嚇してくるようです。

【注意すること】

- ・餌付けをしない
- ・見つけたら追い払う
- ・生ゴミや木になっている果実などを放置しない。

【追い払い方法】

- ・複数人の方が効果がある。
- ・山の方へ追い立てて人里に出ると危険だと学習させる。
- ・身近なもの、あるもので追い払う
大きな声、手をたたく、石を投げる 笛など音のできるもの
叩けるもの、ロケット花火、爆竹
- 【被害を拡大させないために、知られていない実態】
- ・集落ぐるみでの徹底した追い払いが必要。
- ・仲間が殺されても怖がらない。自分が怖い体験をしないと…
- ・無意識の餌付けに成功してしまっている。(ヒト慣れ学習+食べても怒られないエサがある)



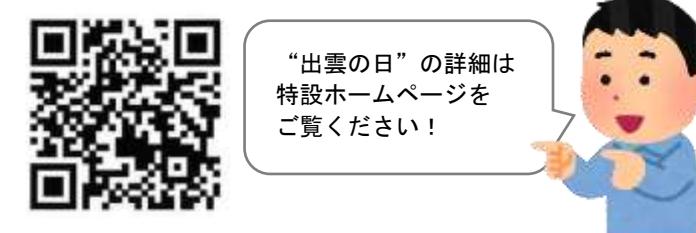
1月 26 日は“出雲の日”

ご存じでしたか“出雲の日”。

1（い）2（す）6（も）のごろあわせに由来しています。「出雲」で暮らす人たちが地域への感謝や誇りをもち「出雲」の魅力の再認識と「出雲」の更なる発展を願って制定されました。

また、1月 26 日を中心とした前後 1 週間を「出雲ウィーク」とし、各種イベントを開催します。

◆出雲大社 八足門内特別参拝◆出雲大社 弦楽四重奏奉納演奏会◆語りで紐解く出雲神話、舞で魅せる出雲神楽◆神門通りイベント ほか



ご寄付ありがとうございます

【香典返し】(R8/1/21まで)

ご厚志は、稗原社会福祉事業・地域事業に活用させていただきます。

おめでとうございます

令和 7 年度 島根県更生保護事業関係者顕彰式典受彰者
◆松江保護観察所長表彰◆
保護司 赤井賢照様
◆松江保護観察所長感謝状◆
更生保護女性会員 高野勝子様

